

素敵な別府をわたしたい

長野やすひろの約束

今こそ政治を市民の手に取り戻す!

■ 6つの柱 ■



YASUHIRO NAGANO

● 年間365日無料で入れる

「高齢者優待入浴券」の復活「心身優待入浴券」の復活

※区営温泉までの適応も検討

●障がいのある方への優待入浴券です。

● 交通の不便な地域住民の
利便性を確保

● 市長退職金の半減

〈この8年間でナント4600万円!〉



● 正規職員大幅削減

● 国民健康保険税の減免

● 水道料金の値下げ断行



未来に向けた「教育・福祉」の推進

- 障がいのある人もない人も安心して安全に暮らせる別府市条例を制定します
- 市民参加による「子ども支援対策事業検討会」を設置します
- 子どもにかかる医療費の上限を設定します
- 24時間保育へのさらなる支援を検討します
- 全国最低レベル、県内最低レベルの子どもの「学力」「体力」を身につけさせます
- 別府市独自のシルバー優遇プランを企画し実現します
- 周辺地域住民の不安を取り除く緊急医療の対応を構築します
- 買い物難民を生み出さない具体的施策を展開します
- 世界に誇ることの出来る障がい者に優しい町づくりに努めます

「経済・観光」の活性化

- 商工会議所との連携を強化し別府市の経済向上に努めます
- 経営者の生の声を活かした商店街の活性化に取り組みます
- 商店街や個人商店の高齢者向け企画を支援します
- 一万人の学生の発想力と行動力を活かしてまちを明るく元気に!
- 地元商店街や中小企業を大事にし、ベンチャー企業育成と雇用の確保を急ぎます
- 海外からの高度医療観光を推進します
- 長期滞在型の国内観光客誘致に積極的取り組みます
- 別府の伝統工芸である竹産業を守ります
- 温泉熱を利用した新規事業の創出に取り組みます

ガンバレ! 東日本!

私たちの復興への祈りが届きますように。

長野やすひろ後援会

www.y-nagano.com ★ y-genki@ctb.ne.jp

■後援会事務所 〒874-0833 別府市鶴見9-1

TEL0977-75-8686 FAX0977-75-8211

【討議資料】

約束。





長野やすひろの約束

【長野やすひろの理念】

全く新しい市長を目指す！

皆さんは「市長」に対してどんな印象をもっていますか？
 黒塗りの高級車に乗る「偉そう」な市長はもう必要ありません。
 どんどん外に出て別府の魅力を直接アピールする。
 市長はトップセールスマンであるべきです。
 常に現場に足を運び生の声を聞く。共有した問題を
 市民の皆さんと共に解決していく。その姿勢が大事なのです。
 「市長はまだ早い」と心配する方もいらっしゃいます。
 私は夫であり、父親であり、子どもでもあります。
 3世代の真ん中にある「責任世代」です。
 だからこそ見えることがあります。できることがあります。
 生活のこと、子育てのこと、介護のこと……
 多くの課題に責任世代の代表として真正面から取り組みます。

市民生活を守る「防災体制」の確立

東日本大震災を教訓に
「世界一安全・安心な観光都市宣言!!」
 国・県と力を合わせて取り組みます。

- 各町公民館を地域防災の核として耐震補強
 ネットワークで繋ぎ素早く的確な情報の伝達を
- 地域の繋がり・コミュニティの再構築を
 特に若い世代の日常的な地域活動を全面的バックアップ
- 「想定外」に対応した日頃からの防災訓練の実施
- 消防体制の再構築
- 各地域に配置できる自主防災指導員の養成と研修に努めます



市民と共に進める「市民憲章」の実践

美しい町をつくりましょう

- 市民との共同による海岸線の保全と整備による町づくり
- ボイ捨てのないきれいな町づくり
- フラワースポット拡大による花いっぱい町づくり

温泉を大切にしましょう

- 温泉資源の多目的活用による観光の振興
- 緑の保全による温泉資源保護の積極的な取り組み
- 全国的にも類をみない市有区営、組合温泉の形態の維持支援

お客様を温かく迎えましょう

- サービス産業従事者の人材育成事業の支援
- 道路標識等のサイン計画の抜本的な見直し
- 観光客の利便正促進のための新規事業と取り組み

徹底した「行財政改革」の推進

- 行政コストの大幅な削減を実現します
- 「別府市財政評価審査会」設置により健全な財政運営を推進します
- 「別府市行政運営審査会」設置により市民意見の反映を図ります
- 市民目線から見た行政組織への徹底した見直しを図ります
- 思い切った人材の登用を進め、行政に活力を生み出します
- 水道料金の値下げを視野に入れた水道局の再編に取り組みます



ガンバレ！東日本！私たちの復興への祈りが届きますように。 こんな時こそ！べっぴんの温かさを！

別府の旅館・ホテル等が被災者の方々を受け入れた場合、国の施策として一人につき（1泊3食）5,000円の補助が出されます。また不足分の金額は市が責任を持ちたいと思います。1万人以上の宿泊者のキャンセルがあったと聞いている別府の旅館・ホテル・それに関連する多くの企業の為、そして何より被災者の方々の心の傷を癒すためにも「別府温泉」と「人の温かさ」は最適だと考えます。